

組立て・取扱い説明書

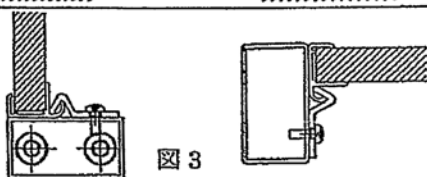
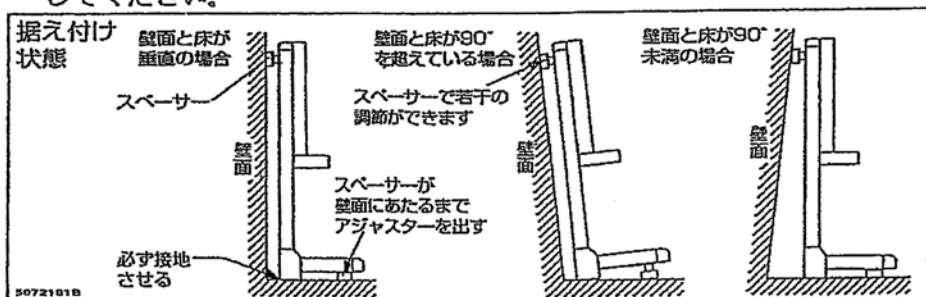
《構成部品》

組立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	個数	部品の種類	個数
黒板 (AW-120/180N)	1	トラス頭 M4×14	9
掲示板 (MBL-120/180N)	1	キャップボルト M8×45	4
支柱	左・右 各1	M8用スプリングワッシャー	4
梁パイプ	1	M8用カラー	4
板面取付金具	3		

《組立てかた》

- 支柱に梁パイプを図1の向きにボルトで仮締めします。
(ホワイトボードの場合は、板面取扱い説明書に従い粉受を組付けてください。)
- 梁パイプの上にホワイトボード本体・掲示板を乗せ、後側から板面取付金具で図2 図3の様に固定して本締めしてください。
- 以上で組立は、完了です。据え付けの際は下記の据え付け状態を参照してください。



必要工具

六角レンチ
対辺 6mm
ドライバー (+) 中(No.2)

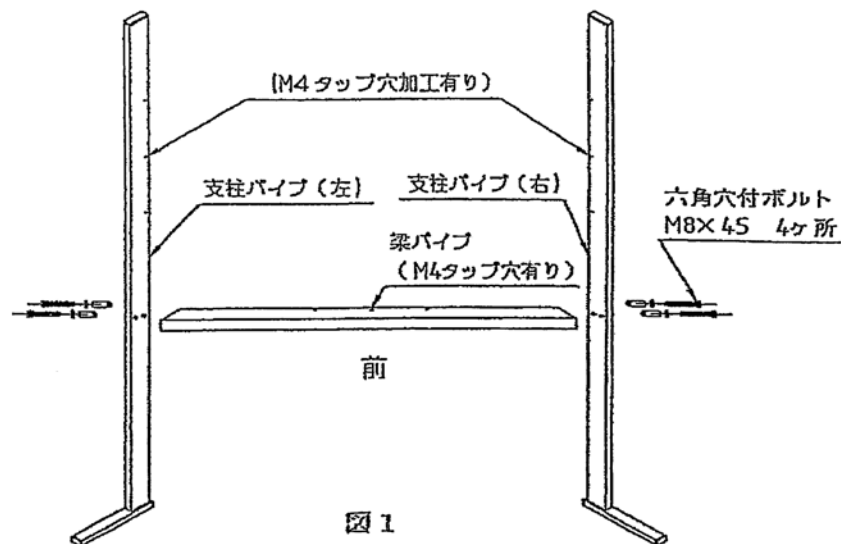


図1

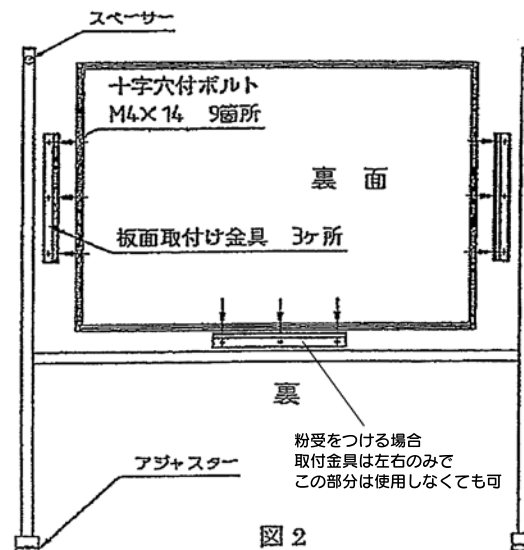


図2

以上で組立は完了ですが、ガタツキが無いか確認してください。

《使用上のお願い》

この商品を安全に、長くご使用いただくために、次の事を必ず守って下さい。

安全のために

- 商品の組立は、記載している手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で組立ますと、けがや破損のおそれがあります。
- 回転黒板の場合は、板面を回転させる時は、板面が人やものにあたらないよう、また支柱や粉受けに指などはさまないように注意して、ゆっくり回転させて下さい。
- キャスターをロックしたまま移動しますと倒れる恐れがありますので、キャスターをフリーにし、静かに移動を行って下さい。
- 製品の分解、改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。

お手入れの方法

- 黒板の場合、・・・黒板拭きはたえずきれいなものをご使用下さい。字のあとが残った場合は、きれいな濡れ雑巾で水拭きし、ウエスで拭き取って下さい。
- ホワイトボードの場合・・・イレーザーはたえずきれいなものをご使用下さい。汚れが取れない場合は水拭きし、乾いたウエスで拭き取って下さい。水で落ちない場合は無水エタノール(無水アルコール)で拭き取って下さい。
- 掲示板の場合・・・汚れは薄めた中性洗剤をきれいな雑巾に含ませて拭き取って下さい。
- ペタリ掲示板の場合・・・まるめてあった紙を掲示する時は、巻きぐせをよく直してから貼って下さい。巻きぐせが残っていると剥がれやすくなります。

- 紙の表面を化学加工してあると剥がれやすくなります。又写真のプリントのように、表裏に異なった加工をしてある場合は、湿気などの変化で反る場合があります。

末永くご使用いただくために

- 黒板には良質のチョークを、ホワイトボードにはホワイトボードマーカーをご使用下さい。
- 黒板拭きやホワイトボードイレーザーはたえずきれいにしてお使い下さい。
- 直射日光のあたる場所や高熱になる場所(ストーブなどのそば)での使用はお避け下さい。
- 傷が付くと修正できない場合がありますのでご注意ください。
- 乱暴な扱いや用途以外の使用はしないで下さい。

乱暴な扱いや用途以外の使用は避けて下さい

製品仕様

板面

部品名	材質	表面処理
板面枠	アルミ押出材	アルマイト仕上げ
樹脂キャップ	ABS樹脂	

脚

部品名	材質	表面処理
本体	スチールパイプ	メラミン焼付塗装
樹脂キャップ	ABS樹脂	
粉受	アルミ押出材	アルマイト仕上げ

リサイクルによる環境負荷の軽減

*上記部品は、再資源化が可能な部品です。
分別廃棄の際、お役立て下さい。

壁掛黑板・掲示板取扱説明書

組立てかた

《部品表》

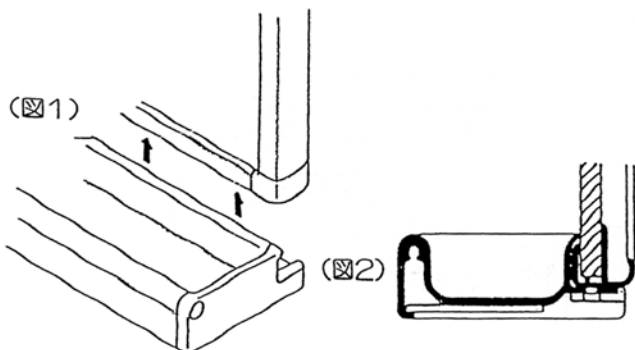
組立てる前に、部品の数を確認してください。

No	部品の種類	数量	黒板	掲示板
1	板面	1	○	○
2	吊下げ金具	2	○	○
3	取付けネジ	2	○	○
4	粉受組付けネジ	4	○	—
5	粉受	1組	○	—
6	イレーザ	1	○	—
7	カーザネット(φ20)	赤・青各2	○	—
8	マーカー	赤・黒各1	○	—

＜組立必要工具：ドライバー ⊕ No.2＞

《粉受取付方法》 *壁掛黑板のみ

- 1.粉受を図1のように、ボードの下部に当ててください。
- 2.粉受の固定穴とボード下部の固定穴を合わせてください。
- 3.付属部品の④粉受取付ネジで、図2のように下面から固定穴にドライバーで締め付けて固定してください。

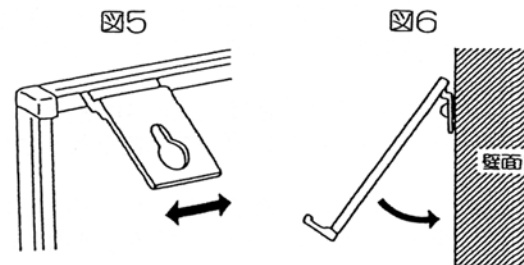
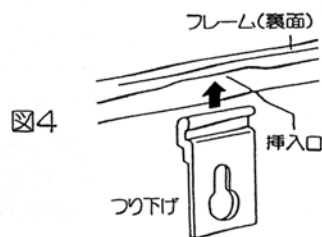


《吊下げ金具取付方法》

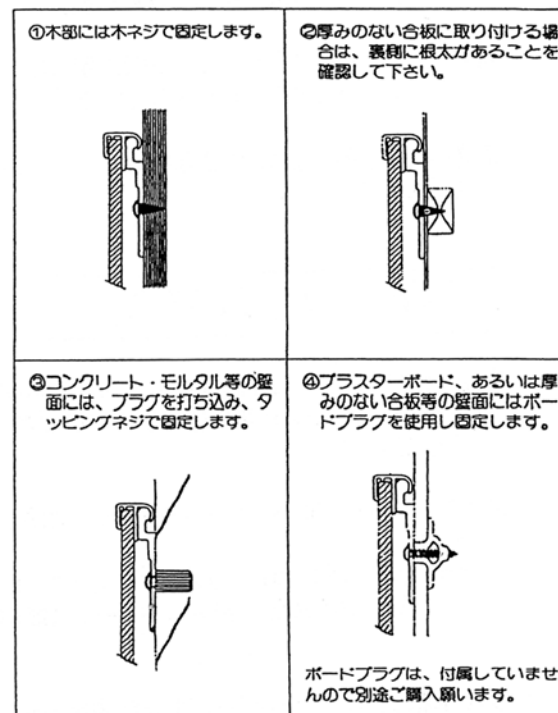
- 1.壁面に付属部品③の取付ネジを、取付けてください。
(図3)
*壁面構造によっては、適合するネジをご用意ください。
- 2.付属部品②の吊下げ金具を図4のように、フレームの裏面の挿入口からはめ込んで下さい。
- 3.壁面の取付けネジに合わせて吊下げ金具を図5のようにスライドさせて、吊下げ位置を決めて下さい。
- 4.図6のように吊下げ金具を斜めに起こしたまま、取付けネジの頭に、吊下げ金具の穴にはめ込みボードを壁面に押し付けて固定して下さい。

注意1
製品は重いものです。取付ネジは、壁面のしっかりした所にねじ込んで下さい。

注意2
吊下げ金具は枠をとめてあるビスと重ならないようにして下さい。



取付方法は、壁面の種類によって異なります。
下図を参考に適切な取付方法を選択して下さい。



この施工図は標準的な一例を示したもので、設置箇所への構造・強度・形状等により変わる場合があります。

《使用上のお願い》

この商品を安全に、長くご使用いただくために、次の事を必ず守って下さい。

安全のために

- 商品の組立は、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組立ますと、けがや破損のおそれがあります。
- 壁面に取付るときは、しっかりした場所に確実に固定して下さい。
保持力が弱いと、落下するおそれがあります。
- 板面を持ち上げたり、突き上げたりしないでください。
板面が外れて落下し、けがをする原因になります。
- 粉受けの上に手をついたり、肘を掛けたり、重いものを乗せたりしないで下さい。
落下によるけがの原因になります。
- 粉受けキャップが外れたまま使用しないで下さい。
けがや衣服を傷める原因になります。
- 製品の分解、改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。

お手入れの方法

- 黒板の場合、・・・黒板拭きはたえずきれいなものをご使用下さい。
字のあとが残った場合は、きれいな濡れ雑巾で水拭きし、ウエスで拭き取って下さい。
- ホワイトボードの場合・・・イレーザーはたえずきれいなものをご使用下さい。
汚れが取れない場合は水拭きし、乾いたウエスで拭き取って下さい。
水で落ちない場合は無水エタノール(無水アルコール)で拭き取って下さい。
- 掲示板の場合・・・汚れは薄めた中性洗剤をきれいな雑巾に含ませて拭き取って下さい。

●ペタリ掲示板の場合・・・まるめてあった紙を掲示する時は、巻きぐせをよく直してから貼って下さい。
巻きぐせが残っていると剥がれやすくなります。

●紙の表面を化学加工してあると剥がれやすくなります。又写真のプリントのように、表裏に異なった加工をしてある場合は、湿気などの変化で反る場合があります。

末永くご使用いただくために

- 黒板には良質のチョークを、ホワイトボードにはホワイトボードマーカーをご使用下さい。
- 黒板拭きやホワイトボードイレーザーはたえずきれいにしてお使い下さい。
- 直射日光のあたる場所や高熱になる場所(ストーブなどのそば)での使用はお避け下さい。
- 傷が付くと修正できない場合がありますのでご注意ください。
- 乱暴な扱いや用途以外の使用はしないで下さい。

乱暴な扱いや用途以外の使用は避けて下さい

製品仕様

部品名	材質	表面処理
板面枠	アルミ押出材	アルマイト仕上げ
樹脂キャップ	ABS樹脂	
粉受	アルミ押出材	アルマイト仕上げ

リサイクルによる環境負荷の軽減

*上記部品は、再資源化が可能な部品です。
分別廃棄の際、お役立て下さい。